

「令和2年度ながさき農林業大賞」を梶田幸孝氏が受賞

お問合せ先
農業振興普及課
0920-45-3038



【写真左：梶田幸孝氏、写真右：葉たばこ圃場】

「ながさき農林業大賞」は、地域の特色を生かした先進的な農林業を展開し、成果をあげている農林業者を表彰し、受賞者をたたえとともにその功績を県民へ紹介することで、農林業・農村の活力ある発展及び消費者の農林業に対する理解を促進する機会とするものです。

吉崎市からは、梶田幸孝氏(石田町)がしまの農林業経営部門(トップファーマー)において、長崎県知事賞を受賞されました。大規模圃場への農地集積、作業の機械化や共同作業による農作業の省力化とそれに伴う大規模経営の実現、葉たばこ経営における弾丸暗渠等による排水対策や土壌分析に基づく施肥設計、適期作業の徹底による県内トップクラスの収量が評価されました。また、葉たばこ・水稻・花きによる周年安定雇用体系による経営の安定化やJ A吉崎市青年部長、花き部会長の歴任など、地域の若手リーダーとして活躍されていることも評価されました。

箱崎漁業協同組合自営定置

ながさき水産業大賞運営委員会賞(特別賞)を受賞

お問合せ先

吉崎水産業
普及指導センター
0920-48-5212

地域の特色を活かした先進的な水産業を展開し、成果を上げている方を表彰する、令和2年度ながさき水産業大賞特別賞を、箱崎漁業協同組合自営定置(吉崎市芦辺町瀬戸浦)が受賞しました。江戸時代からの地域の伝統漁法である定置網を受け継ぎ、安定した水揚げによる、漁協の経営安定に寄与し、地域の貴重な雇用の場となっていることと、長崎大学水産学部と連携し、地元高校生を対象に定置網の体験実習等を実施しており、若者の漁業への理解を深めるとともに、漁業への就業促進にもつながり、地域の漁業後継者確保・育成に貢献していることが評価されました。

